

コレクションの女王は、Torm の父親に「Dreamer Machine」を完成させるよう強要するため、Torm の母親を拷問する。それは強制、愛、そして究極の犠牲が交錯する胸を引き裂く瞬間となる。父親は限界を超えて追い詰められる　だが最後に、取り返しのつかない決断を下す。
それは「女王に何一つ与えない」という決断だった。

場所：コレクション宮殿・コアチャンバー。
未完成の DREAMER MACHINE がそびえ立ち、脈動している。ケーブルは血管のように垂れ下がっている。部屋は冷たく金属的で、抑えきれないすすり泣きが反響している。Torm の母親は記憶装置に鎖でつながれ、夢の侵入による激しい痛みの波に体を震わせている。
女王は磨かれたガラスの玉座からそれを見下ろしている。

QUEEN OF COLLECTIONS
とても簡単なことよ、Doctor。
最後のシークエンスを回して。
スパイラルコアを整列させる。
そうすれば彼女を痛めつけるのをやめてあげる。
でももしかしたら……彼女の悲鳴を聞くのが好きなのかもしれないわね。

TORM ' S FATHER
お願いだ……頼む、彼女は何もしていない！
彼女を放してくれ——私は完成させる、ただ——もうやめてくれ！

QUEEN OF COLLECTIONS
私が満足したら完成よ。
その嘘はもう何度も聞いたわ。
「少し時間をくれ」
「あと一日だけ」
時間は終わり。痛みは今よ。

(彼女がダイヤルを回す。夢のスパイクが Torm の母親の心に侵入し、再び悲鳴が上がる)

TORM ' S MOTHER

だめ.....その機械を彼女に渡しては.....
私のためでも.....誰のためでも.....

TORM ' S FATHER

君が死ぬのを見てられない。

TORM ' S MOTHER

それなら見なければいい。
必要なら世界を盲目にしてもいい.....
でも.....夢を鎖に変えることだけは.....許さないで。

QUEEN OF COLLECTIONS

あなたは兵士じゃない、科学者よ。
だから作るの。
あなたの恐怖は私のもの。
あなたの指の震えが止まり、あなたの天才が私に従うまで
私は彼女の魂を悲鳴の中に閉じ込め続ける。

TORM ' S FATHER

許してくれ、愛しい人。
最後にもう一つだけ嘘をつく.....
それで私たちは自由だ。

(彼は素早く入力する。機械の唸りが大きく、明るくなる。)

QUEEN OF COLLECTIONS

そう.....そうよ！ ついに.....息をしている！

TORM ' S MOTHER

その機械を彼女のために作ってはいけない。

TORM ' S FATHER

目を閉じて。
私は自分の仕事があまり得意じゃない。
だって何を作っても、想像していたより良くなってしまっただ。

Torm の母親は、彼が機械を過負荷にして皆を殺そうとしていることを理解する。

TORM ' S MOTHER

あなたの夢を見るのを……一度もやめなかった。

彼は入力パッドの下に隠された過負荷トリガーを押す。

唸りは悲鳴へと変わる。

光が爆発する。

QUEEN OF COLLECTIONS

何をして——やめ——！

TORM ' S FATHER

屍なら集めればいい。

だが——私たちの夢は手に入らない。

白い光がチャンバーを満たす。

Dreamer Machine は自爆し、部屋を消し去り、炎と光の中で女王を飲み込む。

画面は真っ白になる。